

【種族】月人（蓬莱人）

【能力】あらゆる薬を作る程度の能力。天才。

【強さ位置】最強グループ1

【設定】

八意家は、何時しか月に住むようになった薬の天才家系。
中でも永琳の知能は抜群である。彼女の頭脳は人間のそれをはるかに上回るが、
逆に何を言っているのか良く判らない時も多い。
本当は、輝夜より圧倒的に力を持つ。だが常に輝夜以上にならない様に力をセーブしているらしい。
(東方永夜抄キャラテキスト)

はるか昔、月の姫である輝夜の罪が晴れた為、罰として地上に落とされていた輝夜を月に連れ戻しに来た使者の一人。ただ、とある理由で輝夜と共謀し、月の使者を全員殺害してしまう。(永夜抄テキスト)

【能力概要】

飲むと死ななくなる蓬莱の薬を作った
(東方永夜抄キャラテキスト)

冥界組エンディングで、姫の能力で作られた薬を服用しているため冥界の世話にはなれないという話がある。状況証拠的には蓬莱の薬を服用済みと思われるが、「蓬莱の薬」という単語が出てこないため確証はない。嫦娥が飲んだ蓬莱の薬も永琳が作ったものであるため、輝夜の能力は必須ではない様子。輝夜以外の月人の力を借りたかは不明。

また、浦島子（浦島太郎）をコールドスリープさせたり玉手箱を作ったりして浦島子を神に仕立て上げたのも彼女である。(小説儚月抄3話)

【各種要素をふまえての強さ議論】

三月精18話において、壺から酒虫を取り出すのを諦める場面があるが、本気で持ち上げられなかったのか、常に輝夜より力をセーブしている結果なのかは不明である。また、酒虫は少量の水から大量の酒を作って体内に蓄えるという質量保存の法則を無視した特性で重量が増すので、甕の中の水を全て酒に変換した時点の重量が未知数。ただし、片手で甕の奥に手を伸ばして持ち上げるのは無理でも、鈴仙とふたりがかりで甕が持ち上がる程度の重さ。

月の使者殺しを敢行している実績はあるが、その使者がどれほどのレベルだったのか不明。また天体の公転速度を加速させる罫を張ったりすることから、他の東方キャラよりも突出して術のスケールが違うことが見受けられる。綿月姉妹の師匠でもあり、二人が使える能力の一部も永琳は使える可能性すらある。

能力が実戦闘で直接的には役に立たないのを余りあって、永琳のスペックは高いという評価。現在の東方キャラ中最強の呼び声も高く、誰よりも底の知れぬ強さを持ったキャラであるが為了解釈にも幅が出る。

明言はされていないが、後述の状況証拠とそれを否定する確実な材料がない為、八意思兼神（ヤゴコロオモイカネノカミ）は単にキャラの元ネタということに留まらず本人もしくは記紀に書かれた八意思兼神のモデルであると見られている。

永琳は月夜見より長く生きている
(小説儚月抄3話)

日本神話で八意思兼神と月夜見のどちらが年上か不明だが、親の年齢なら高御産巢日神が年上。

綿月姉妹は永琳の又甥の嫁と又甥夫婦の息子の嫁
(小説儚月抄1話)

古事記に記されている八意思兼神と豊玉姫、玉依姫の関係そのままである。
(二二ギの母親は、高木神の娘で日本書紀にはオモイカネの妹と書かれている。

つまりニニギはオモイカネの甥にあたり、ニニギの息子ホオリはオモイカネの又甥にあたる)
ただし「人間風に言えば」と前置きが付いているので、永琳が記紀の思兼神のモデルという設定なのかもしれない。

貴方の処に色々神様が居るって聞いたけど
(非想天則諏訪子が鈴仙に勝利した時のセリフ)

諏訪子の発言。月人2人は幻想郷住民からは人間としか認識されていないが、鈴仙は月の兎の餅搗きショーなどをやっている、月から来た兎だということは公表済み。ツクヨミたちが地上に居た頃からアマテラスが種族：神様だったのかどうか不明なため、同種族である月人が種族：神様の特性を持っているかは不明だが、貴方の処が指すのは永遠亭なら神である可能性が高い。貴方の処が指すのは永遠亭ではなく月の都だという見方もあり、その場合の色々な神様は住吉三神等である。

土着神ってどうしても潰しきれないってお師匠様が言っていました
(非想天則鈴仙ルート)

八意思兼神が軍師となって行った葦原中国平定では、侵攻する天津神に対し多数の土着神が抵抗をしている。葦原中国は日本領土の事である。月人にも土着神などの月の都に反逆するものをフェムトファイバーで封印していったという設定があり符合する。

月人(地上から月に渡った古代人)であり輝夜より圧倒的に力が強く、さらには月の2人の姫の師匠である。年齢は数億歳とも言われており、設定のスケールが色々な意味で桁違いである。また、上記の能力概要にもある通り蓬莱人として扱われる。